内科（代謝・内分泌）

診療内容・専門分野

月・火・水・金曜日に診察に出ています。代謝・内分泌分野の取り扱う範囲として、糖尿病、内分泌、脂質代謝などの疾患が含まれます。

糖尿病は、生活習慣の変化を背景に増加の一途をたどり、ますます病診連携を推進することが重要となります。二次医療機関としてチーム医療の理念を基に、教育入院・栄養指導などのシステム化を図り、効率的な医療を提供したいと考えております。患者さんの状況に即した方針をとり、初期の治療効果を確認できたら逆紹介を推進します。他の専門科と協力して合併症の検査も定期的に行います。

内分泌疾患として、視床下部、下垂体、甲状腺、副腎などの機能異常に基づく病態があげられます。ホルモン測定、画像診断、負荷試験などにより、正確な診断と治療に努めます。

甲状腺の腫瘤性病変は、細胞診が必要な例が多いので、耳鼻科にご紹介をお願いいたします。

ご紹介いただくにあたって

紹介時に、臨床診断（疑い）、治療状況、関連するデータを添えていただければ診断確定の参考になります。血糖値の場合は、採血条件（空腹時か食後か）も記入してください。糖尿病診療については、病診連携について説明し、確認した上で診察いたします。また以後のフォローにおいても連携に努めます。